

17ちゃんの報告

晴耕雨読 2024/7/19

「7月の庭の虫と花」

前川 義信

今日もお暑うございます。梅雨末期の空模様で、湿度も上がりっぱなしで、1日中汗が出ますね。

我が家の庭の様子をお伝えしましょう。

【畑の様子】

適度に雨が降るので、水やりの回数が減っています。水道代がだいぶ助かっています。

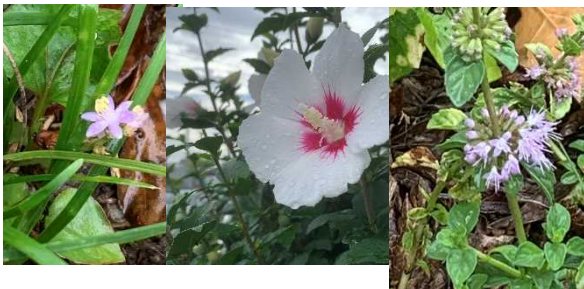
庭の畑では、中玉トマト、キュウリ、ナスが各2株ずつ順調に育っています。それにトウモロコシ10本が支柱に守られながら実をつけています。脇の方には、ジャガイモとかぼちゃが葉を茂らせ、ハーブコーナーにはバジルとミントが育っています。しかし、スナップエンドウは病気にかかりかなり弱っています。



今日は、キュウリ3本、中玉トマト5個、それにバジルとミントを収穫しました。

【庭の花】

7月に入り花の数は若干少なくなりましたが、リュウノヒゲ、ムクゲなどが咲いています。



ペニーロイヤルミント(アリ寄らず)が玄関前で花をつけています。アリは気にせずもう慣れっこですね。(笑)

【庭の昆虫】

アゲハチョウの幼虫が例年のごとく、玄関わきのルーベンルーダに数匹ついています。しかし、今年は増えません。時々オオスズメバチを見かけるので、増えないようです。



畑につきものの害虫が今年もやってきました。ミナミアオカメムシ、ブチヒゲカメムシが発生、特に後者は、トマトの実についていることが多く、汁を吸っているようです。



害虫にならないかもしれませんが、セマダラコガネとハエトリグモの仲間がバジルの葉の上にはいました。



【星の話題】

8月と言えばペルセウス座流星群ですね。

流星群の極大は8月12日23時です。なので、ねらい目は11~13日となります。月齢11の月が極大日は22時過ぎに沈むので、月没後がチャンスです。